

認知症を学び、地域で支えよう！

あなたも認知症サポーターになりませんか



認知症って何？聞いたことはあるけれど…

原因は？症状は？どんなことに困っているの？どんな風に接したらいいの？
案外知らないことが多いのです。

認知症の症状や、接し方のコツを学び、互いにサポートしあえる認知症バリアフリーなまちをともに目指しましょう！



内容

- ・ 認知症の原因や症状
- ・ 認知症の人や家族の気持ち
- ・ 接し方

～寸劇などでわかりやすい！～



- 認知症サポーターとは特別なことをする人たちではありません。

認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族を

あたたかく見守り、声掛けやちょっとした手助けができる地域の応援者です。

認知症サポーター養成講座を市内で随時開催しています。

キャラバンメイト(講習を受けた指導者)が、地域や学校などに出向いて無料で講座を開催しています。ご希望の方は、ぜひお気軽に介護保険課までご相談ください。

- 対象 小学年生以上 (5名以上)
- 講座の時間 90分 (キッズサポーター講座は45分程度)



裾野市介護保険課

お申込み・お問い合わせは下記までご連絡ください

055-995-1821



受講された方の感想 ～受講後のアンケートより～



- ・認知症の母を去年なくしました。10年前にこの講座を受けたかったです。(60代女性)
- ・私はいつも認知症の話を聞きに来るのですが、つい忘れてしまうので、話を聞かされたときに思い出し主人にやさしくできます。(70代女性)
- ・今まで知らなかった事だったので、すごく為になり良かったです。親が認知症になっていました。その時にもっと知っておけば良かったです。
- ・見て聞いて参加してとても楽しく学べました。寸劇がとても上手でわかりやすかったです。(50代女性)
- ・認知症について整理された形で話を聞くには初めてでした。非常に理解が深まりました。(50代男性)
- ・何もわからずどうしようと悩んでいたのが少し心が落ち着きました。(60代女性)
- ・母が認知症になってしまい家族でどう対応してよいか悩んでいるので、やっていることが正解なことと間違っていることがあって、わかってよかったです。(40代女性)
- ・初めてでしたが身近なことの話が多くわかりやすかったです。親の事も心配なのでぜひ回数を増やしてほしいです。劇もとても良かったです。子供にも受講させてあげたいので、回数を増やして定期開催していただきたいと思いました。(50代女性)
- ・「認知症」と言葉でわかっているけど、深く考えたことはありませんでした。自分の事含め近い将来のことを考えて接していきたいです。(70代女性)
- ・本当のことを伝えようとするんじゃなくて同じ目線に立って寄り添うことが大事なんだという意識になった。(20代男性)
- ・認知症対応者に対する認識が変わった。高齢者を支えるために非常に多くの事を肩代わりして気を遣うのが使命だと考えていたが、温かい見守りや相手に寄り添うなどちょっとした心遣いでも十分に役割を果たすことができるということを理解できた。(20代男性)
- ・いつか来るであろう自分の親の最期にしっかり目を向けるいい機会になった。親にできる親孝行や将来何をしていけばいいのかとても参考になった。とりあえず初任給で親孝行しようと思った。(20代男性)

